

主な議案 3月定例会

今回は、刈谷市いじめ問題対策委員会及び刈谷市いじめ問題調査委員会条例の制定についてなどです。(議案の一覧は、次ページの議決結果一覧表を参照ください)

条例議案

■刈谷市いじめ問題対策委員会及び刈谷市いじめ問題調査委員会条例の制定について

いじめ防止対策を推進する専門機関を設置

いじめ問題に迅速に対応できる組織体制を整備

刈谷市いじめ問題対策委員会等の設置に伴い制定するもので平成28年4月1日から施行します。

変更前(現行)	変更後
委員会名	委員会名
企画総務委員会	企画総務委員会
福祉経済委員会	福祉産業委員会
建設水道委員会	建設委員会
文教委員会	市民文教委員会

が変更箇所です。

■刈谷市都市公園条例の一部改正について

平成29年4月1日から総合運動公園の全域を指定管理に

休日も管理者が常駐し

管理の効率化を推進

刈谷市総合運動公園、逢妻川緑地、逢妻川さくらづつみの指定管理者制度の導入に伴い、改正する。

〔問〕制度を導入する必要性とは。〔答〕ウイングアリーナ刈谷などの体育施設は指定管理者による管理運営がされているが、駐車場等は委託による管理を行っている。このため、駐車場などで発生した事故やトラブルに、体育施設に常駐している指定管理者が対応できない場合がある。これを解消するため、公園全域に制度を導入し、管理の効率化、利用者の利便性向上を図る。

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、企画総務、福祉経済、建設水道、文教の各分科会で審査されました。

3月22日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果について、各分科委員長より報告を受け23日の本会議において原案のとおり可決されました。

また、刈谷東中学校改築事業に伴う補正予算案が本会議最終日に上程され原案のとおり可決されました。

補正する額(一般会計) 15億9,424万円

補正後の予算(一般会計) 583億3,363万円

補正後の予算総額(全会計) 912億7,059万円

主な事業 小垣江東小学校の一部を増築し、肢体不自由に特化した特別支援学校を併設する。

6,528万円

※市民の方等から貴重なご意見をいただきました。補正予算に計上し活用させていただきます。

・総務管理事業費として 48万2千円

・児童福祉事業費として 18万7千円

・公園事業費として 200万2千円

●刈谷市の子どもたちが心豊かに育つよう施策の拡充を求める陳情

●刈谷市の子どもの安心を確保する陳情

●公平委員会委員の選任

●公平委員会委員の選任

●公平委員会委員の選任

●公平委員会委員の選任

委員会の動き

委員会では、議案、陳情の審査のほか、主に次のことが話し合われました。

企画総務委員会

刈谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略

〔問〕刈谷駅・刈谷市駅周辺のぎわいに対する構想は。〔答〕住んでいる方、商売を行っている方々が主役のまちとなるよう、空き店舗の活用方法なども含めて検討していく。

〔問〕子育て応援CITY・刈谷とあるが具体的な取り組みは。〔答〕子育て支援に関する施策や子育て世代の定住に向けた情報発信を効果的に実施する。

〔問〕目指していく都市像は。〔答〕若い世代が生産性の居住地として刈谷を選択し、将来に明るい希望を抱くことのできるまちを目指す。

その他「防犯灯の設置基準」「大学への期日前投票所の設置」「法人市民税」などが話し合われました。

建設水道委員会

亀城公園歴史的建造物等基本動機をほじめとする近代産業のまちと思われているが、徳川家康の生母・於大の方のゆかりの地であるなど、豊かな歴史と文化をもつまちである。今後、どのように事業をPRしていくのか。

〔問〕刈谷城の整備に関する検討委員会を公開によって開催し、事業の透明性を図るとともに、刈谷城に関するシンポジウムなどを開催し、積極的にPRを図っていく。

〔問〕「雨水対策マスタープラン」「刈谷駅前線の都市計画決定」「富士松駅南口第2自転車駐車の都市計画決定」などが話し合われました。

文教委員会

刈谷市教育大綱

〔問〕本市の小中学校では、夜9時以降に親がスマホを預かる取り組みを実施しているが、効果は。〔答〕親子で話し合い、ルールを見直すきっかけとなった。一定の効果が見られている。

この取り組みが「過性のもの」とならないよう継続して啓発をしていく。

その他「依佐美送信所の登録文化財」「刈谷市立の特別支援学校(肢体不自由)」「学校給食におけるアレルギー対応」などが話し合われました。

議決結果一覧表

(※) 賛否が分かれたもの

議案名	議決結果	議員名
工事請負契約の額を変更する専決処分について	了承	山崎 高晴
刈谷市土地開発公社事業計画等について	了承	山崎 高晴
公平委員会委員の選任について	了承	山崎 高晴
企画総務委員会関係 9議案	同意	山崎 高晴
刈谷市自治基本条例の一部改正について	同意	山崎 高晴
刈谷市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正について	了承	山崎 高晴
刈谷市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	了承	山崎 高晴
刈谷市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	了承	山崎 高晴
特別職に属する職員給与及び旅費に関する条例等の一部改正について	了承	山崎 高晴
刈谷市職員定数条例等の一部改正について	了承	山崎 高晴
〔福祉経済委員会関係 2議案〕	了承	山崎 高晴
刈谷市育児手当支給条例及び刈谷母子家庭等医療費支給条例の一部改正について	了承	山崎 高晴
〔建設水道委員会関係 4議案〕	了承	山崎 高晴
道路路線の認定、廃止及び変更について	了承	山崎 高晴
刈谷市道路路側帯等の一部改正について	了承	山崎 高晴
刈谷市手数料条例の一部改正について	了承	山崎 高晴
刈谷市都市公園条例の一部改正について	了承	山崎 高晴
〔文教委員会関係 4議案〕	了承	山崎 高晴
刈谷市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例等の一部改正について	了承	山崎 高晴
刈谷市いじめ問題対策委員会及び刈谷市いじめ問題調査委員会条例の制定について	賛成	山崎 高晴
刈谷市スポーツ推進審議会に関する条例の一部改正について	賛成	山崎 高晴
平成27年度刈谷市一般会計補正予算(第5号)	賛成	山崎 高晴
平成27年度刈谷市介護保険特別会計補正予算(第3号)	賛成	山崎 高晴
平成28年度予算	賛成	山崎 高晴
一般会計予算	賛成	山崎 高晴
後期高齢者医療特別会計予算	賛成	山崎 高晴
介護保険特別会計予算	賛成	山崎 高晴
〔議員提出議案 2議案〕	賛成	山崎 高晴
地方法人課税の見直しに対する意見書	賛成	山崎 高晴
刈谷市議会条例の一部改正について	賛成	山崎 高晴

3月定例会提出議案の賛否について

賛否が分かれたものについて掲載します。(○:賛成 ×:反対)

議案名	刈谷真政クラブ				市民クラブ				自民クラブ				公明クラブ		日本共産党		清風クラブ		笑の会		議長						
	外山	清水	鈴木	加藤	稲垣	加藤	伊藤	黒川	佐原	中嶋	山内	加藤	鈴木	神谷	蜂須賀	松永	白土美恵子	櫻谷	新井	野村	山本	上田	星野	星野	山崎	山崎	
行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別職に属する職員給与及び旅費に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市行政不服審査会条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市職員定数条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市都市公園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市いじめ問題対策委員会及び刈谷市いじめ問題調査委員会条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市スポーツ推進審議会に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度刈谷市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度刈谷市介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※全派構成は3月23日時点になります。

地方法人課税の見直しに対する意見書

市町村が、少子高齢化社会への対応、防災対策、社会インフラの老朽化対策等の様々な課題に取り組む中、分権型社会の実現に向け、自主的かつ自律的な財政運営を行うためには、地方自主財源の拡充が必要であり、中でも、地方税は地方自主財源の根幹となるものです。

法人住民税の国税化については、これを自治体間の税源の偏在是正の財源とすることは、地方自主財源の拡充を図り、地方分権改革につなげていくという流れに逆行するものであり、かつ、地方の財源不足という根本的な問題の解決にはなりません。にもかかわらず、今回の平成28年度税制改正案では、法人住民税法人税割について、国税化の割合が拡大されており、極めて遺憾であります。

また、愛知県では、法人市町村民税の国税化による税収減が、新たに創設される法人事業税交付金及び地方消費税率の引上げによる増収分を上回り、結果として減収となります。市町村が複数出てくる見込みであります。

こうした見直しについて、市町村の意見を十分に踏まえることなく、国が一方的に行おうとしていることは極めて遺憾であります。

国におかれては、市町村の実態を把握したうえで、全ての市町村の財政運営等に悪影響が生じないよう、必要な対策を講じられるよう強く求めます。

以上、地方自治法第99条により意見書を提出します。

刈谷市議会
平成28年2月18日